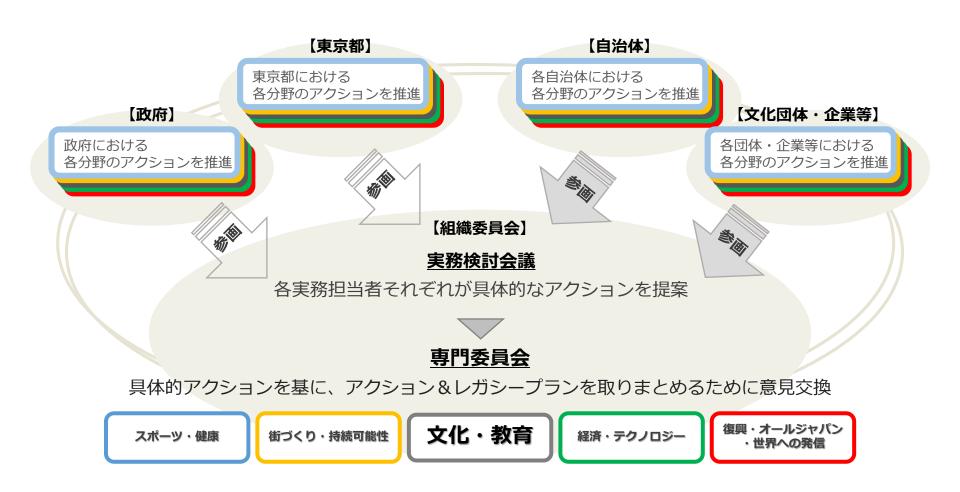
東京オリンピック・パラリンピックにおける 文化プログラムについて

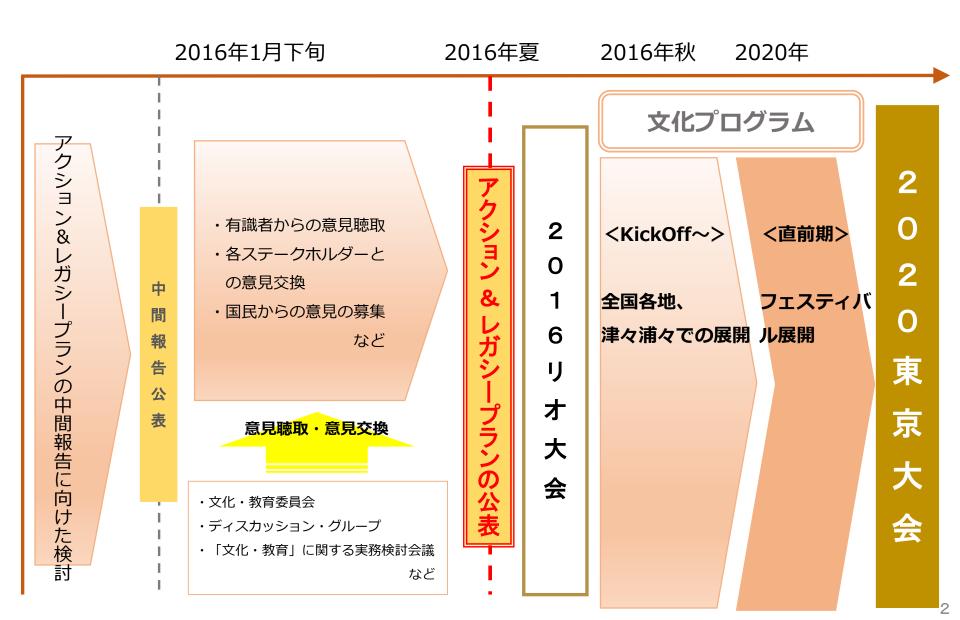


平成27年11月26日 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

《アクション&レガシープラン策定のための連携》



《2020東京大会文化プログラムのスケジュール(案)》



2020年までの4年間、様々な主体における多様な取組が TOKYO2020大会文化プログラムのコンセプトの下で一体的に展開

政府(文化庁等)

○○事業

東京都

○○事業

自治体

○○事業

文化団体・企業等

○○事業



TOKYO2020

- 文化プログラムのコンセプト(アクション&レガシープラン)を策定(来夏)
- OCOGマーク、ノンコマーシャルマークの作成(例:ロンドンの "inspire"マークなど)
- 全国的に文化プログラムを展開するため、様々な主体との協力体制の構築を検討

<ロンドン大会のノンコマーシャルマーク>



ロンドン大会でも、コンセプトに合致する各文化的事業にノンコマーシャルマークを 付与し、文化プログラムを一体的に展開

マーク出典: London 2012 Olympic Games Official Report Volume3